

アイエルテクノロジー株式会社

愛知県岡崎市

生産性向上

ものづくり

独自の特許技術を活用し、業界初の非接触・非破壊検査を実現、働きやすい環境整備で技術力を支える

赤外線計測機器・レーザー制御機器・電子計測機器・光学機器の開発・製造・販売を行う研究開発型企業である。非接触・非破壊で瞬時にアルミワイヤボンドの接合良否を判定する革新的なレーザーボンドテスターを業界で初めて開発した。さらなる応用技術の開発が革新的高度化技術に認められ、「戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択、産業技術総合研究所との共同研究で開発を行っている。また、従業員の働き方改革として残業ゼロ・時短勤務など労働環境の改善に取り組み、効率経営を行っている。

所在地 愛知県岡崎市針崎1丁目1番地13
電話/FAX 0564-73-2005/0564-73-2030
URL <https://www.il-tech.jp>
代表者 代表取締役社長 松本 順

設立 2018年
資本金 1,000万円
従業員数 10人



独自の特許技術を活用し、業界ニーズの高い非接触・非破壊検査を実現

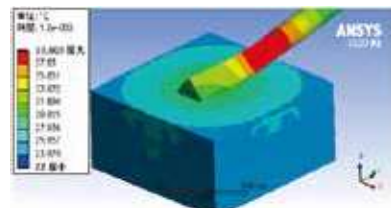
パワー半導体の後工程に不可欠なアルミワイヤボンドの接合良否を非接触・非破壊で瞬時に判定するレーザーボンドテスターを業界で初めて開発した。従来の破壊試験による人的・時間的コストを削減することができるため多くの半導体メーカーから高い関心が寄せられている。レーザー周期加熱式非破壊検査の独自技術を有し、原理特許の実施権や関連特許も取得している。競合メーカーが皆無であるため国内外で独占的・継続的な販売を見込んでおり、外部委託生産も視野に入れて生産能力を大幅に増強する予定である。



レーザーボンドテスター

シミュレーション・設計支援ソフトの積極的な活用で生産性を向上

熱物性解析シミュレーションソフトウェアや機械設計支援 2D/3D-CAD など最新のソフトを積極的に採用して生産性の向上を実現している。さらに、設計資源の機能パーツ規格化・再利用共通化によって業務の効率化を図り、納期の短縮や精度の向上に貢献している。さらに業界から強い要望のある微細径ワイヤボンドの開発に取り組んでおり、革新的高度化技術が認められ、経済産業省中小企業庁の「戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択され、産業技術総合研究所と共同研究で開発を行っている。



最新ソフトを積極的に活用/産業技術総合研究所との共同研究

労働環境の改善と多様な働き方の実現で効率経営を推進

設立当初より残業ゼロ・時短勤務・子育て支援など従業員の働き方改革に積極的に取り組んでいる。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言時は、従業員の安全を優先して在宅勤務を実施するなど働きやすい環境づくりを整備してきた。また、女性やシニアなどの多様な人材の積極採用や目標を明確にしたうえでの自由な仕事の進め方を実践しており、個々の能力や個性を尊重した効率的な経営を行っている。今後5年で従業員を40～50人程度に増員することを計画しており、地元の雇用創出に貢献していく。



多様な人材を採用

生産性向上

ものづくり